

ロータリーの主な活動

例会

ロータリークラブでは定期的に例会を開催しています。

例会では全員で、一緒に食事をしながら、同じテーブルの会員と歓談し、親睦を深めます。

また、卓話と呼ばれるスピーチも行われ会員が自分の職業や趣味、またはロータリーでの活動について話をしたり、外部からゲストを迎えてお話を伺うなど、その内容は多岐にわたります。



会員同士の親睦を深めるための例会

インターアクト

インターアクトとは12～18歳の青少年の社会奉仕クラブです。第2660地区には10のインターアクトクラブがあり、大東ロータリークラブでも大阪桐蔭中・高のホストとして、年次大会や海外研修などの活動支援を行っております。



インターアクト海外研修

青少年の育成

大東ロータリークラブでは、長年にわたり青少年奉仕の一環として、少年野球の大会や大東市の小中学生弁論大会への協賛を行っており、青少年の健全育成に貢献しています。



野球大会

3 例会の内容

例会は食事をはさんで1時間程度で終わります。その内容は会長の挨拶、他クラブからの来訪者の紹介、出席報告、幹事の事務連絡、各委員会の発表、連絡等の後、30分の卓話があります。

4 費用について

クラブを運営していくには費用として、

- 入会金、会費(年会費)等は例会場の確保、昼食の費用、その他クラブ維持費として使用します。
- 各種奉仕活動として寄付金・ニコニコ箱という制度があり、世界及び地区の奉仕活動に貢献しています。

5 ロータリーの発祥

1905年(明治38年)アメリカシカゴの弁護士ポールハリスにより創立されました。

“実業人は必ず心から友人になれる”ということ“まず職業の異なるものが定期的に集まること”を創立の精神にしています。

全世界には200カ国以上、36,399のクラブがあり、1,196,528人のロータリアンがいます。(2020年11月現在)

6 日本のロータリーの創設

1920年(大正9年)東京ロータリークラブ創設

1940年(昭和15年)戦乱により脱退

1949年(昭和24年)国際ロータリーへ復帰

全日本には2,237クラブ、会員数86,826人です。(2020年11月現在)

7 入会に対する全員の賛同

ロータリーへの入会は全員の賛同を必要条件としています。

従来からメンバーの方も新しく入会される方もすべての方が気持ちよく、ロータリー人生をエンジョイしていただく為にも新しく入会していただく方には全員の賛同を必要としています。

8 大東ロータリークラブの概要

創設	1967年12月26日
メンバー数	39人(2021年5月現在)
例会日	毎週火曜日(12:30～13:30)
例会場所	大東市民会館 4階「大会議室」
事務局	大阪府大東市赤井1-2-10 ポップタウン住道 本館 4階 Tel:072-875-1200 Fax:072-875-0590
入会金	150,000円
年会費	264,000円(上、下期分割)

- 例会以外への会合・クラブアッセンブリー、クラブフォーラム、各種委員会、情報集会等が世界・地区・クラブ内で様々なプログラムがあります。
- 家族会・親睦会。
- ゴルフ同好会・グルメ同好会・歩こう会。

大東ロータリークラブ

事務局

〒574-0046

大阪府大東市赤井1-2-10 ポップタウン住道 本館 4階

Tel: 072-875-1200 Fax: 072-875-0590 E-mail: office@daito-rc.org

<http://www.daito-rc.org/> [facebook.com/daito.rc](https://www.facebook.com/daito.rc)

例会場

〒574-0076

大阪府大東市曙町4-6 大東市民会館 4階「大会議室」

Tel: 072-871-0001

例会の日は原則として

毎週 火曜日 12:30 ～ 13:30 です。

Rotary



持続可能な 魅力あるクラブを 目指して!



大東ロータリークラブ

大東ロータリークラブの
ホームページはこちら▼



ロータリーとは

自分を磨き人を育て、時には慈善行為、ボランティア活動などを行う世界的な団体

ロータリーは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを旨とした、事業及び専門職務に携わる指導者が世界的に結び合った団体です。

ロータリークラブの会員は地域社会の事業及専門職務の男性及び女性の代表者から成り立っています。世界中のロータリークラブは毎週会合します。政治、宗教とは無関係で、あらゆる文化、民族、信条に門戸を開いています。

1 ロータリーの奉仕とは

他人のことを思い遣り、他人のために尽くす

知り合いを広めることによって奉仕の機会とすることを第一とし、地域社会や海外での奉仕に力を注いでいます。また、次なる世代を担う青少年の育成にも取り組んでいます。

2 会合への出席について

例会出席は正会員の最も基本的な責務で、会員がお互いに胸襟を開いて親交を深め、奉仕を語り合う機会です。

会員は、クラブで定めた例会時間の少なくとも60%に直接、電話で、またはオンラインで出席することが必要です。また、例会を欠席する場合、例会の前後14日以内にメイクアップしなければなりません。例会は概ね1時間です。

< 四つのテスト >

- 1 真実かどうか
- 2 好意と友情を深めるか
- 3 みんなに公平か
- 4 みんなのためになるかどうか

言行はこれに照らしてか

あなたも新たな「出会いの扉」を開けてみませんか？

私たちは、クラブ活動の土台となる5つの奉仕部門を通じて、地域社会や海外での奉仕に力を注いでいます。

職業奉仕



すべてのロータリアンが企業人として、各自職場での知識・ノウハウをもって、ロータリー活動に貢献します。

社会奉仕



地域社会との結びつきを深め、地域のニーズをキャッチし、そのニーズに対して適切な奉仕活動を行います。

クラブ奉仕



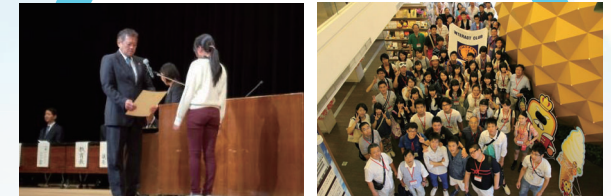
クラブ全体の運営・調和を図るため、会員相互の親睦を深め、和気あいあいとした協力体制を作ります。

国際奉仕



ロータリーが世界平和と各国間の理解のために、青少年留学生の派遣や受入、世界各地の災害援助など世界的な社会奉仕活動を行っています。

青少年奉仕



学校生活やクラブ活動など、地域で活躍している子どもたちと共に、広報、PR活動を通して、よりよい教育・街づくりを実現させる活動を行っています。